

企業・団体の皆様へ

三重大学におけるデジタルサイネージによる企業広告募集について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本学の運営につきましては格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

三重大学は“三重の力を世界へ”の言葉のもと、昭和24年の建学以来、人と自然の調和・共生の中で、地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出すことを基本の目標としています。「樹（松）のみどり」、「海のみどり」、「空のみどり」という《三翠》の自然豊かな広いキャンパスに、人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部に地域イノベーション学研究所を加えた5つの学部、6つの研究科と大学病院が集まって、教育、研究、診療活動を行っている総合大学です。また、附属学校園、農場、演習林、水産実験所、練習船勢水丸などの附属施設も充実しています。

三重大学にとって最も大切な基本理念は、国際社会との繋がりを深め、地域社会との連携を強化しながら、様々な地域・分野で活躍できる人材育成と、世界トップレベル及び独創的な研究を遂行することです。地域社会との共創の場として、また、地域創生のハブ機能を持つ高等教育機関として発展して行くことが重要になります。大学が有する「知」、「スキル」、「多様な繋がり」、「地域との価値共有」をもとに、ダイバーシティを尊重した教職員が一体となって力を最大限発揮することによって、大規模大学とは異なる、特色ある大学へと成長を遂げ、地域社会を発展させる原動力になることを目指します。

教育においては、従来から重点を置いてきた「感じる力」「考える力」「コミュニケーション力」に「行動する力」を加えた、総合的な「生きる力」を修得することによって、地域や世界の諸課題を発見・解決する人材を育成します。さらに、環境・SDGsや防災・減災に関するリテラシーをはじめ、DX（デジタルトランスフォーメーション）、AIの活用や数理データサイエンスなど、文理横断的に活動し続ける人材を、行政や企業、住民の皆さんにご協力頂きながら育成したいと考えています。

この度、本学における人材育成のさらなる取り組みとして、多くの学生が通年利用する生協食堂において、デジタルサイネージ機器を用いて企業等の情報（企業概要、研究活動、インターンシップ・就職情報等）や大学からのお知らせ等を放映し、学生に対して初年次の内から将来を見据えた就業観を養うことなどを目的とし、キャリア教育等の幅広い学生支援を行います。

つきましては、皆様におかれまして本学の取り組みをご支援いただきたく、本事業のご活用をご案内いたします。ご検討の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年4月1日

三重大学長 伊藤 正明